

馬のおもちやの作り方

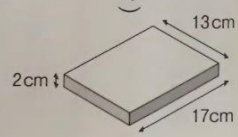
みやもと えつよし 文

みの回りがある、食べものやおかしの 空きばこをつかうと、いろいろな おもちやを 作る事ができます。ここでは、すこしのしかけて、楽しい うごきをする、馬のおもちやの作り方を せつめいします。



〈ざいりょうとどうぐ〉

- 空きばこ 一つ
- (下の図ぐらいの 大きさのもの)
- 色画用紙
- ものさし
- はさみ
- ホチキス
- のり



馬の 空きばこ 図 画用紙

①まず、馬の体や あしになるぶひんを 作ります。空きばこから、四センチメートルずつ四つ切り出しましょう。そのうちの三つが、馬の体になります。のこった一つは、半分に切り分けましょう。これは、馬のあしになります。

② つぎに、馬の体を作ります。体のぶひんのうちの一つをよこむきにおきます。これが、馬のおなかなになります。もう一つを たてにして、はしを合わせて おなかの上におきます。これが、馬の首になります。おなかと首が かさなったところを、ホチキスでとめます。のこったもう一つは、よこにして おなかの上におきます。これが、馬のせなかなになります。せなかは、おなかと首に、ホチキスでとめます。これで、馬の体ができました。

③ それから、馬のあしを作ります。一つのあしのぶひんから、十二センチメートルの細長い四角形を 二つ切り出します。四つできたら、それぞれ

細長い 四角形

かたほうのはしを 二センチメートルおろしあげます。その後、しゃしんのように、おろしたところを おなかにとめます。

④ さいごに、顔を作ります。色画用紙を、たて九センチメートル、よこ四センチメートルの 形に切ります。目やはなをつけたら、首の上にはり、耳をつけます。

⑤ これで、馬のおもちやのできあがりです。たてがみやしっぽをつけたり、すきな色の画用紙を はったりしてもいいですね。

〈楽しみ方〉

おなかをもち、せなかを おしたりひいたりすると、首が大きくうごきます。このうごき方をいかして、ほかのどうぶつを作ってみてもいいですね。



首









